

平成24年度

事業報告書

平成 24 年度 事業報告

事業概要

我が国経済は、ようやく東日本大震災からの復興に向けた対策や総合的経済対策の実施により、景気の回復に向けた動きが見られていますが、依然として雇用情勢は予断を許さない厳しい状況が続いています。

特に、少子高齢社会の急激な進展により、世界最高水準の高齢化率となったことで、世界に類のない超高齢社会を迎えています。その中で高齢者の多様なニーズに応え、社会参加や就業支援の一翼を担うシルバー人材センターの果たす役割と機能の充実への期待はますます高くなっております。

「公益財団法人」へ移行した平成24年度の主な取り組みとして、1、会員の増強と会員組織活動の充実では、女性会員の拡大を含めた新規登録会員の増強、地域班と職群班活動などの推進に努めました。2、就業機会の確保と拡大では、公共、企業の新規受注の確保、拡大に努めると共に、家事援助・子育て支援事業及び地域サポート事業の推進に努めました。3、普及啓発活動の推進では、地域班によるチラシ配布活動や、普及啓発促進月間での多様な活動に努めました。4、各種講習会の実施では、会員のスキルアップの講習会を実施しました。5、安全・適正就業の推進と強化では、事故防止及び適正就業のための現場巡回の強化、安全講習会・研修会を実施しました。6、調査研究活動の強化及び相談・情報提供の推進では、他都市シルバー人材センターの会議等に参加し、情報収集・交換を行うと共に、広く市民への情報提供を行うために窓口相談や会報、ホームページなどの活用を図りました。7、社会参加活動の推進では、市内ボランティア清掃へ参加しました。8、無料職業紹介の継続実施、及び一般労働者派遣事業実施に係る調査・研究を行いました。

また、第2次中期計画事業の推進では、計画に係る目標値の進捗と検証を行うために、会員などを含めた検討会議を設置し、評価と確認をする中で一部見直しを行いました。

当センターは、これからも果たすべき地域性、公益性の重要性を十分に認識し、今後も地域社会に貢献するための事業展開を積極的に行ってまいります。

事業実施状況

1 会員の増強

健康で働く意欲のある高齢者の会員入会を促進するため、地域班活動のチラシの戸別配布、普及啓発促進月間のPR活動及び関係機関と連携による入会促進に積極的に取り組み、会員増強に努めた結果、会員数は5,597人で、前年度の4,933人に比べ664人(約13.5%)の増加となりました。特に女性会員の増加が顕著でした。

なお、新規会員の入会動機の上位3位は、「生きがい、社会参加」が26.5%、「健康維持」が26.4%、続いて「経済的理由」が26.3%となっております。

◇会員登録状況

	平成23年度末 会員数	入会会員数	退会会員数	平成24年度末 会員数	対前年度比 (%)
男	3,396人	544人	122人	3,818人	112.4
女	1,537人	297人	55人	1,779人	115.7
計	4,933人	841人	177人	5,597人	113.5

◇事務所別入会会員登録状況

事務所	入会会員数		
	男性	女性	合計
南 部	236人	129人	365人
中 部	156人	79人	235人
北 部	152人	89人	241人
合 計	544人	297人	841人

◇入会動機

	生きがい、 社会参加	仲間作り	時間的余裕	健康維持・増進	経済的理由	その他	計
男	144人	10人	104人	148人	135人	3人	544人
女	79人	8人	48人	74人	86人	2人	297人
合計	223人	18人	152人	222人	221人	5人	841人
割合	26.5%	2.1%	18.1%	26.4%	26.3%	0.6%	100.0%

2 会員組織活動の充実

会員組織活動では、地域班活動は全体連絡会議及び事務所連絡会議を開催し、会員間の連携強化に努めると共に、職群班活動は、植木班、除草班の班長会議などを開催し、組織活動の充実に努めました。

◇地域班全体連絡会議開催状況

内 容	開催日	参加人数（人）	会 場
第1回 平成23年度実施報告についてなど	5/24	13	川崎市福祉センター
第2回 平成25年度実施計画についてなど	3/28	13	川崎市福祉センター

◇地域班事務所連絡会議等開催状況

事務所	内 容	開催日	参加人数（人）
南 部	第1回事務所連絡会議 ①平成24年度地域班活動について ②チラシ配布について	6/27	14
	第2回事務所連絡会議 チラシ配布について	9/25	14
	第3回事務所連絡会議 チラシ配布について	2/26	11
中 部	第1回宮前地区班会議 ①就業機会創出員及び窓口相談員との情報交換 ②宮前区民祭におけるPR活動について	10/21	11
	第1回事務所連絡会議 ①第1回地域班全体連絡会議の報告 ②中部事務所地域班の状況について ③中部事務所地域班活動について	11/28	6
	第1回事務所連絡会議 ①第1回地域班全体連絡会議の報告 ②活動計画の策定について	6/21	8
北 部	第2回事務所連絡会議 ①チラシ配布活動について ②区民まつり参加について ③県安全就業標語、ヒヤリハットについて	9/20	8
	第3回事務所連絡会議 ①チラシ配布活動について ②区民まつり等事業報告について	2/26	9

◇職群班活動状況

職 群 班	内 容	開催日	事務所
植 木 班	植木班班長会議	8/10	本 部
	植木グループリーダー会議	8/17	南 部
	植木班会議	8/17	
	植木グループリーダー会議	8/17・3/18	中 部
	植木班会議	3/18	
	植木グループリーダー会議	2/15・3/15	北 部
	植木班会議	8/23・3/15	
除 草 班	除草班班長会議	8/10	本 部
	除草班グループリーダー会議	6/26	南 部
	除草班会議	6/26	
	除草作業希望者説明会	10/30	中 部
	除草班グループリーダー会議	3/25	
	除草班会議	3/25	
	除草班グループリーダー会議	3/22	北 部
	除草班会議	8/23・3/22	

3 就業機会の確保と拡大

役職員、就業機会創出員及び会員が一体となって受注開拓活動を行い、公共機関、民間企業、一般家庭及び関係団体等に高齢者の就業について理解と協力を依頼した結果、受注件数は7,863件で、前年度に比べ287件(3.8%)の増加となりました。

また、契約金額は、約11億7,693万円となり、前年度の10億5,866万円に比べ、約1億1,827万円(11.2%)の増加となり、昨年度実績を大きく上回ることができ、特に職群別では「サービス」及び「技術」が前年度比で約20%の伸びでした。

しかし、就業率については、依然として厳しい状況でした。

◇発注者別契約実績

	平成23年度			平成24年度			
	受注件数 (件)	契約金額 (円)	構成比 (%)	受注件数 (件)	契約金額 (円)	構成比 (%)	対前年度比 (%)
公共	254	124,033,151	11.7	262	145,341,289	12.3	117.2
企業	1,298	764,341,211	72.2	1,346	850,325,295	72.3	111.2
個人	6,021	170,229,594	16.0	6,255	181,258,925	15.4	106.4
独自事業	3	58,090	0.1	0	0	0.0	0
合計	7,576	1,058,662,046	100.0	7,863	1,176,925,509	100.0	111.2

◇職群別契約実績

	平成23年度			平成24年度			
	受注件数 (件)	契約金額 (円)	構成比 (%)	受注件数 (件)	契約金額 (円)	構成比 (%)	対前年度比 (%)
技術 各種講師・経理事務 自動車運転等	84	63,336,856	6.0	79	75,644,720	6.4	119.4
技能 植木・大工・塗装・換 障子の張替等	3,323	101,490,194	9.6	3,236	106,366,133	9.0	104.8
事務 伝票整理・受付事務 宛名書き・筆耕等	72	20,947,369	2.0	73	24,130,977	2.0	115.2
管理 駐輪場管理 放置自転車対策業務 施設管理・商品管理等	191	305,368,191	28.8	195	343,849,393	29.2	112.6
折衝・外交 販売・配達・配布等	49	16,895,743	1.6	48	18,378,240	1.6	108.8
軽作業 清掃・草取り・草刈り かごカート整理等	3,285	487,097,277	46.0	3,564	531,142,893	45.2	109.0
サービス 家事援助・子育て支援 福祉施設等での仕事等	572	63,526,416	6.0	668	77,413,153	6.6	121.9
合計	7,576	1,058,662,046	100.0	7,863	1,176,925,509	100.0	111.2

◇就業会員実績

	平成23年度	平成24年度	対前年度比 (%)
就業実人員	2,182人	2,388人	109.4
就業延日数	264,256人	294,522人	111.5
配分金額	966,233千円	1,070,072千円	110.7
1人月平均就業日数	10.0日	10.2日	102.0
1人月配分金額	36,901円	37,341円	101.2
就業率	44.2%	42.7%	—

4 家事援助・子育て支援事業及び地域サポート事業の推進

「家事援助・子育て支援事業」は、パンフレットとチラシを増刷し、関係機関への掲示及び設置などPR活動を積極的に実施した結果、福祉サービスなどの受注の増加により、契約金額が前年度比23.1%の増加となりました。

また、高齢者世帯の日常の困りごとをサポートする「地域サポート事業」は、グループ化を図り、迅速に取り組んだことなどから契約金額が前年度比15.7%の増加となりました。

◇家事援助・子育て支援事業実績

	平成23年度			平成24年度			
	受注件数 (件)	延人員 (人日)	契約金額 (円)	受注件数 (件)	延人員 (人日)	契約金額 (円)	対前年度比 (%)
福祉サービス 身の回りの世話・話し相手等	34	5,477	21,885,154	49	7,403	30,566,688	139.7
家事援助サービス 家庭内清掃・洗濯・料理等	485	8,657	24,699,816	569	10,500	29,461,244	119.3
子育て支援サービス 保育園の送迎等	44	3,592	10,705,827	42	3,743	11,313,463	105.7
介護予防・地域支え合サービス 市町村委託の高齢者等の生活支援事業全般	4	413	3,498,840	4	413	3,506,940	100.2
合計	567	18,139	60,789,637	664	22,059	74,848,335	123.1

◇地域サポート事業実績

【事業内容】 浴槽の清掃、家具の移動、電球・蛍光灯の交換など

	平成23年度	平成24年度	対前年度比 (%)
受注件数	341件	421件	123.4
延人員	695人日	894人日	128.6
契約金額	2,263,081円	2,619,281円	115.7

5 普及啓発活動の推進

受注拡大、新規会員確保、センター事業のPRに係る普及啓発活動では、公共関係は、役職員が訪問・啓発活動を行い、企業は、就業機会創出員が訪問活動を行い、一般家庭は、地域班会員がチラシ戸別配布活動を行うなど、関係者が一体となって役割に応じた啓発活動に努めました。

また、10月の事業普及啓発促進月間では、各区民祭への参加活動や、新聞折込広告への掲載、地域班のチラシ戸別配布などを集中して実施すると共に、新たな試みとして、JR川崎駅前で会員と職員が声掛けとチラシの配布活動を実施しました。

◇地域班によるチラシ配布活動状況

事務所	実施期間	実施地区	参加人数(人)	配布枚数(枚)
南 部	10/4~10/30	川崎・幸・中原区	13	6,338
	3/2~3/20	川崎・幸・中原区	11	5,500
中 部	1/11~1/31	高津・宮前区	7	4,600
	2/1~2/25	高津・宮前区	11	5,400
	3/1~3/22	高津・宮前区	12	4,400
北 部	7/3~7/13	多摩・麻生区	8	2,664
	10/1~10/9	多摩・麻生区	7	3,800
	3/1~3/12	多摩・麻生区	9	4,175
合 計			78	36,877

◇就業機会創出員活動状況

創出員数 (人)	活動日数 (日)	訪問箇所(件)		
		新規	既存	計
1	102	461	192	653

◇普及啓発促進月間活動状況

項 目	実施日	参加人数(人)	内 容
「あさお区民まつり」でのPR活動	10/14	20	ポケットティッシュ配布(8,000個)
「幸区民祭」でのPR活動	10/21	12	ポケットティッシュ配布(5,000個)
「宮前区民祭」でのPR活動	10/21	11	ポケットティッシュ配布(5,000個)
JR川崎駅前広報活動	10/15	10	ポケットティッシュ配布(1,500個)
地域班によるチラシ配布	10/1~10/30	20	チラシ戸別配布(10,138枚)
新聞折込広告への掲載	10/19	—	市内タウン誌(307,100部)
相鉄線車内広告の掲示(県内合同)	10/24~1年間	—	ポスター掲示(152車輛)
市内掲示板へのポスター掲示	10/30~11/13	—	ポスター掲示(486箇所)

6 各種講習会の実施

植木、除草及び家事援助・子育て支援などの会員を対象としたスキルアップのための講習会、並びに駐輪場及び放置自転車対策業務に就業している会員のための接客マナー習得の研修会、また、広く市民も参加できる高齢者向けの調理講習会、及び職場体験講習会も実施しました。

◇講習会、研修会実施状況

講習名	開催日	内容	参加人数(人)	会場
除草講習会(※)	6/14	除草会員の育成	14	(社福)春日会・特養老人ホーム等々力
	10/18		6	子ども支援センターすがお
調理講習会	2/21	講義・調理実習	21	てくのかわさき
家事援助・子育て支援講習会	8/27	認知症の基礎知識等	40	川崎市福祉センター
	3/19	講義・書類確認等	15	中部事務所
松の手入れ講習会(※)	2/25	植木班会員の育成	24	緑ヶ丘霊園
接客研修会	7/25	就業時のマナー習得等	28	川崎市福祉センター
	11/21		31	エポックなかはら

(※)は会員が講師を務めた講習会

◇職場体験講習会(シニアワークプログラム協賛事業)実施状況

講習名	開催日	内容	参加人数(人)	会場
除草作業職場体験	10/18	除草作業における実習等	6	子ども支援センターすがお
封入作業職場体験	12/17	封入作業に関する知識及び実習等	3	川崎市福祉センター

7 安全・適正就業の推進

安全・適正就業委員会などの活用や、就業現場への巡回強化、交通事故防止に係る安全講習会などを実施すると共に、会員から「安全標語」、「ヒヤリハッと体験事例」を公募し、最優秀作品をポスター及び安全グッズに使用し、各事務所へ掲示、配布を行うなど事故の未然防止への取り組みをしました。

また、適正就業の推進のため、(公社)全国シルバー人材センター事業協会など関係機関で構成された検討会議に参画し、適正就業に向けた業務形態や契約内容の確認や見直しなどを行いました。

◇安全・適正就業委員会などの活動状況

事務所	内 容	開 催 日
本 部	安全・適正就業委員会	6/28・1/31・2/28
南 部	安全・適正対策会議	7/24・2/14・3/25
	安全・適正就業対策巡回指導	7/24・11/16・2/14・3/25
中 部	安全・適正対策会議	7/26・2/13・11/29・3/26
	安全・適正就業対策巡回指導	7/24・11/29・2/13・2/15・2/22・3/25
北 部	安全・適正対策会議	7/26・2/14・3/26
	安全・適正就業対策巡回指導	7/26・2/14・2/21・3/26

◇安全講習会等の開催及び参加状況

講習会名	内 容	実施日	延参加人数 (人)	会 場
交通安全講習会 (第1回)	自転車事故に関する講義	7/21	28	川崎市福祉センター
交通安全講習会 (第2回)	交通事故に関する講話	11/21	31	エポックなかはら
安全就業研修会	安全教育に関する研修	9/20	6	かながわ労働プラザ
交通安全講話	交通安全DVD上映等	入会説明会(12回)	241	北部事務所会議室
自転車シミュレーター講習会	自転車運転時の危険予測、ルール等	12/14	12	北部事務所作業室
合 計			318	

◇安全標語等の募集、表彰

ア. 応 募

「安全標語」… 22 作品

「ヒヤリハッと体験事例」… 8 作品

イ. 表 彰

「安全標語」… 最優秀作品「安全を 思う心が 身を守る」

「ヒヤリハッと体験事例」… 最優秀作品「傾斜地での植木剪定に係る
体験事例」

◇適正就業の推進

ア. 関係機関による、適正就業に係る検討会議

イ. 参加団体

(公社)全国シルバー人材センター事業協会、(公社)神奈川県シルバー人材センター連合会、(公財)横浜市シルバー人材センター、事業者、及び当センター。

ウ. 会議開催状況 … 5/15、8/5、11/7、12/21、2/28 … 計5回

◇ 事故発生状況（件）

項目	平成23年度	平成24年度
会員傷害事故	13	13
賠償責任事故	10	9
合計	23	22

8 調査研究活動の強化

シルバー人材センター事業の円滑な事業運営を図るため、内部会議での調整を行い、また、各関係機関との会議に参加するなど、情報の収集及び意見交換などを行うと共に、職員のスキルアップに努めました。

◇ 会議等の開催及び出席状況

名称	内容	日程	会場
政策・経営会議	センターの事業運営上の議	毎月	川崎市福祉センタ
横浜・川崎・相模原ブロック会議	就業開拓に向けた取り組みなど	7/12	川崎市福祉センタ
県シ連事務局長会議	県内事務局長による事業と情報交換など	5/11・9/	かながわ労働プラ
県シ連理事会	県内理事長による情報交	5/18・3	かながわ労働プラ
政令指定都市連絡会議	全国の政令指定都市事務	10/18～	相模原市
政令指定都市実務者会議	全国の政令指定都市担当	11/29～	さいたま市
職員派遣研修	所長としての職責と事業	11/28・	相模原市SC南事
職員研修	事務局職員を対象とした	2/18・1	川崎市福祉センタ
職員交流研修会	全国の事業に関する動向	2/21	かながわ労働プラ

9 相談・情報提供の推進

高齢者の就業、生きがい等に関する市民への相談に対応するために、南部事務所及び5区役所に相談員を配置して「シルバー人材・いきいき相談」の窓口でセンターの概要を説明し、会員登録希望者には、各事務所で実施する入会登録説明会への案内などを行いました。

また、ホームページを活用し、広く市民へのセンター事業の情報提供や各種講習会の開催などを公開すると共に、会員編集委員が主体的に企画、編集した会報「シルバーかわさき」を年4回発行し、登録会員などに送付をしました。

◇シルバー人材・いきいき相談実施状況

相談事項	相談件数
1. 会員登録の相談・受付	2,250件
2. 仕事の受託相談・受付	4,314件
3. 就労のための相談	568件
4. その他高齢者問題	41件
合計	7,173件

◇ホームページ閲覧状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
件数	1,027件	1,269件	1,326件	1,102件	1,295件	1,221件	
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
件数	1,338件	1,079件	882件	963件	988件	1,168件	13,658件

◇会報の発行状況

内容	号数	第46号	第47号	第48号	第49号
発行月		平成24年4月	平成24年7月	平成24年10月	平成25年1月
発行部数		5,500部	5,500部	6,000部	6,000部

1.0 社会参加活動の推進

市内統一美化運動と連携し、会員相互の交流や、センター活動のPR及び地域社会への貢献などと共に、社会参加活動の一環として市内主要駅周辺のボランティア清掃を実施しました。

◇市内ボランティア清掃活動の実施状況

実施地区	清掃場所	開催日	参加人数(人)
川崎区	川崎駅周辺	9/30	31
高津区	武蔵溝ノ口駅前		40
麻生区	新百合ヶ丘駅前	9/28	19
合計			90

1.1 無料職業紹介事業の実施

就職を希望する高齢者の求職活動支援として、就業機会の提供などを行う無料職業紹介事業を実施しました。

◇無料職業紹介事業実施状況

求人事業所数	求人数	求職相談件数	求職申込件数	就職件数
19件	34人	30件	9件	3件

1 2 一般労働者派遣事業（シルバー派遣事業）の実施

派遣事業を本格実施させるため、「派遣業務システム構築プロジェクトチーム会議」を設置し、事業に取り組むための詳細な検討を行うと共に、他シルバー人材センターへ事業内容の調査・研究を行いました。

また、派遣元事業主である（公社）神奈川県シルバー人材センター連合会と事業運営についての情報交換に努めました。

◇派遣元責任者講習会

- ア. 受講日 … 平成 24 年 7 月 3 日
- イ. 会 場 … フィオーレ東京
- ウ. 受講者 … 1 名

◇派遣業務システム構築プロジェクトチーム会議

- ア. 会議の設置 … 平成 24 年 11 月
- イ. 会議の構成 … 事業企画課長(1 名)、職員(5 名)
- ウ. 会議の開催状況
 - 第 1 回会議 … 平成 24 年 12 月 13 日
 - 第 2 回会議 … 平成 25 年 1 月 18 日
 - 第 3 回会議 … 平成 25 年 2 月 15 日
 - 第 4 回会議 … 平成 25 年 3 月 11 日

1 3 第 2 次中期計画事業の推進

本年度は計画の中間年度を迎え、計画達成に向けた事業の的確な進行管理に努めましたが、目標値と実績との達成度について、契約金額以外の項目では目標値を若干下回る結果となりました。

また、策定した平成 22 年度以降、社会・経済状況等の大きな変化もあることから、中期計画の事業進捗の検証と後半期間に係る計画の見直しなどを検討するために「第 2 次中期計画推進検討会議」を設置し、評価と確認を行い、一部目標値の見直しを行いました。

◇第2次中期計画達成状況

項目	目標値	実績	達成度
会員数(人)	6,300	5,597	88.8%
契約金額(円)	1,165,000,000	1,176,925,509	101.0%
受注実績(件)	8,000	7,863	98.3%
就業実人員(人)	3,150	2,388	75.8%

◇第2次中期計画の見直しについて

- ア. 検討会議の設置 … 平成24年7月
- イ. 検討会議の構成 … 検討員(10名)
 - センター…事業企画課長(1名)、職員(5名)
 - 行政…市主管課(1名)
 - 会員…各事務所(3名)

ウ. 検討会議の開催状況

- 第1回検討会議 … 平成24年7月11日
- 第2回検討会議 … 平成24年9月13日
- 第3回検討会議 … 平成24年11月19日
- 理事会への報告 … 平成25年3月12日
- 評議員会への報告 … 平成25年3月26日

エ. 検討結果

会員数、契約金額及び受注件数の目標値は、啓発活動、受注開拓等の拡大による目標値達成の可能性から据え置くことになりましたが、就業実人員については、目標値と大きく乖離する状況にあり、このことは、第2次中期計画策定時において目標値を就業率50%と設定したことから生じたものであるため、就業に連動する受注件数の伸びの割合(年間5%)と同様にするよう見直すこととし、平成25年度及び平成26年度の目標値を次のとおりとする見直しを行いました。

◇就業実人員の目標値について

(単位:人)

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
目標値	2,600	2,850	3,150	2,550(3,450)	2,700(3,750)
予測数値	2,301	2,182	2,400	2,550	2,700

(予測数値の平成22年度及び平成23年度は実数)

(目標値の平成25年度及び平成26年度の括弧は第2次中期計画策定当初の目標値)